

富津市長 高 橋 恭 市 様

富津市議会議長 平 野 英



「移住・定住を支援するまち」に関する提言

市議会では、令和7年8月2日に「市民との意見交換会2025」を開催し、移住定住者及び市内大学サークルの皆様から頂いた意見・要望等を踏まえ、富津市みらい構想に掲げる重点施策「移住・定住を支援するまち」について調査・研究を重ねてまいりました。

このたび、その結果をとりまとめ、富津市みらい構想の実現に向けて各事業に反映いただく等、積極的に対応されるよう提言いたします。

記

- 1 交流人口や関係人口の拡大と地域定着の促進を目指すために、次のことを提言する。
 - (1) 民間と協働した「移住定住促進協議会」等の新たな機関を設立し、交流人口や関係人口の拡大を図る仕組みを構築すること。
- 2 移住定住希望者が情報共有や交流を図れるように、次のことを提言する。
 - (1) 移住希望者が、現地の空き家・交通・地域情報等を事前に把握できるよう、オンライン等での情報共有や交流の仕組みを整備すること。
 - (2) 移住者や自治会長等から、移住者が地域に溶け込める環境づくりに関する相談があった際、市として協力していくこと。
- 3 移住定住希望者への支援制度の周知徹底を図れるように、次のことを提言する。

- (1) 移住後の補助制度を、モデルファミリー事例を用いて視覚化し、移住定住意欲を促進すること。

4 富津市の貴重な観光資源となり得る市内史跡文化等の更なる周知のため、次のことを提言する。

- (1) 史跡の整備及び史跡文化を学べる機会に力を入れること。

5 地域と地元企業の関係性を強化するために、次のことを提言する。

- (1) 地元企業と行事等を共に行い、地域と企業との繋がりを強化すること。

(例えば、「二十歳の集い」等)

以上